

自然言語処理

言葉がわかる人工知能の最前線にふれる

電気情報物理工学科 情報コース 坂口・乾研究室（電気系1号館6階660号室）

乾 健太郎 教授 (inui@tohoku.ac.jp)

坂口 慶祐 准教授 (keisuke.sakaguchi@tohoku.ac.jp)

横井 祥 助教 (yokoi@tohoku.ac.jp)

社会のあらゆる活動の根幹をなすコミュニケーション、そのための最も重要なメディアは日本語や英語などの誰もが日常で使っている言葉（自然言語）です。本研修では、自然言語で表現され伝達され蓄積される情報や知識をコンピュータで処理するための「自然言語処理」と呼ばれる人工知能技術に関して、研究室メンバーが自身の研究内容を織り交ぜながら紹介します。本研修を通じて「言葉を使いこなす」コンピュータ作りの難しさと面白さ、その可能性に触れてもらいます。

過去のトーク例

- ① 「行間を読む」ことができる人工知能
- ② 世界で初めて商用化されたAI自動採点技術について
- ③ 最先端のチャットボットについて

研究に関する内容だけでなく、研究室生活や講義に関する雑談も歓迎します。
過去の本研修の活動については、研究室のHPからご覧いただけます。

<https://www.nlp.ecei.tohoku.ac.jp/lec/souzou/>

乾研究室&鈴木研究室

言語・画像統合理解
ディープラーニング
機械学習
大規模並列計算

TOHOKU NLP LAB

自然言語処理
言葉がわかるコンピュータ
人工知能最大の難問
認知科学
心理/社会言語学
常識推論
大規模知識処理
ビッグデータ解析
行間を読む言語理解

東北大学 自然言語処理学研究室

国内最大級の言語処理研究チーム

乾健太郎 教授
鈴木潤 教授 (CIS)
坂口 慶祐 准教授
松林俊一郎 准教授 (教育工学研究科)
徳久 良子 准教授
斉藤いつみ 准教授
横井 祥 助教
赤間伶奈 助教 (CIS)
Diana Galvan 特任助教

技術スタッフ5名も研究もバックアップします
伊藤 拓海 高橋裕市 山口健史 磯部順子
菅原真由美 相澤知佳 橋本 麻紀子

学生: 博士 12名 / 修士 29名 / 学部生 8名

自然言語処理、活躍の場はあらゆる産業へ

科学技術

金融・経営

自動運転

教育

医療・健康

製造プロセス

公共サービス

アプリケーション

大学・研究所 政府・企業
世の中は言語情報であふれている

自然言語処理

情報・知識の集約・分析、コミュニケーションの支援

リアルな世界と繋がりながら研究する

データジャーナリズム
ファクトチェック
朝日新聞
NTT研究所
防災科学研究所
災害対応情報管理
マーケティング
SmartNews
Machine Learning Solutions
本田技研
生産知識管理
富士通
グロービス
SBIネット銀行
ストックマーク
サイバーエージェント
コールセンター
理研AIP
大学入試センター
代ゼミ・ハネッセ
教育アセスメント
東北大学 言語・推論技術
LARC@TOHOKU-U
ラーニングアナリティクス研究センター